

川越市農業委員会の農地利用最適化推進委員候補者募集要項

農業委員会等に関する法律第19条の規定に基づき、川越市農業委員会の農地利用最適化推進委員について、次のとおり募集します。

1 募集人数

16人（区域ごとの募集人数は12ページを御覧ください。）

2 任期

農業委員会が委嘱した日（令和9年2月中旬頃）から令和12年2月7日まで

3 身分

川越市の非常勤特別職の職員

4 職務内容

- (1) 農地の権利移動や転用に係る現地調査（毎月1回程度開催する農業委員会総会で報告）
- (2) 担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等に伴う現地での調査、指導及び監視業務等の現場活動（毎月の活動状況を報告）
- (3) 研修会への出席等

5 報酬額

月額42,800円

6 推薦及び応募の方法

農地利用最適化推進委員候補者の募集にお申し込みいただくに当たっては、次の3つの方法があります。

(1) 農業者等の個人による推薦

農業者等の個人が農地利用最適化推進委員としてふさわしいと考える方を推薦する方法です。（使用する届出書は、【様式第1号】です。）

(2) 法人又は団体による推薦

法人又は団体が農地利用最適化推進委員としてふさわしいと考える方を推薦する方法です。（使用する届出書は、【様式第2号】です。）

(3) 本人による応募

農地利用最適化推進委員を志願する方が自ら応募する方法です。（使用

する届出書は、【様式第 3 号】です。)

7 推薦を受ける者及び応募する者の資格

農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方。ただし、次のいずれかに該当する方は除きます。

- (1) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

8 推薦及び応募に係る提出書類

(1) 推薦及び応募に係る届出書

	推薦又は応募の形態	届出書
ア	農業者等の個人が推薦する場合	川越市農業委員会農地利用最適化推進委員候補者推薦届出書（個人用） 【様式第 1 号】
イ	法人又は団体が推薦する場合	川越市農業委員会農地利用最適化推進委員候補者推薦届出書（法人・団体用） 【様式第 2 号】
ウ	自ら応募する場合	川越市農業委員会農地利用最適化推進委員応募届出書 【様式第 3 号】

(2) 添付書類

ア 個人情報利用同意書（様式第 4 号）

イ 農業に関する資格等（※）の取得を証明する書類の写し又は農業に関する表彰の受賞歴を証明する書類の写し（免許・資格・表彰歴を記入された方）

※「農業に関する資格等」とは、技術士（農業部門）（総合技術監理部門農業部門）、普及指導員、農業機械整備技能士、農業機械士又は農薬管理指導士の資格等をいいます。

(3) 届出書の入手方法

次の窓口に備えるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

窓口	所在地	電話番号
川越市農業委員会事務局	〒350-8601 川越市元町 1 丁目 3 番地 1 川越市役所東庁舎 3 階	049-224-6134 (直通)

9 記入上の注意

推薦又は応募に係る届出書の記入に当たっては、推薦又は応募の形態に応じた届出書ごとに次の事項に注意してください。

(1) 川越市農業委員会農地利用最適化推進委員候補者推薦届出書（個人用） 【様式第1号】

「1 被推薦者（推薦を受ける者）」について

該当箇所	注意事項
氏名・性別・年齢・職業・住所・電話番号	推薦を受ける方（農地利用最適化推進委員候補者となる方）の情報を記入してください。 氏名：戸籍の記載どおりに楷書で正確に記載してください。 住所：住民票の記載どおりに楷書で正確に記載してください。
学歴	最終学歴を記入してください。 ＊修学種別とは：「在学」、「卒業見込み」、「卒業」、「修了等」 ＊最終学歴の他に農業に関係する学歴がある場合は、併せて記入してください。
職歴	主な職歴（在職中含む。）について、勤務先、勤務内容、役職及び在職期間を記入してください。
公職歴	国又は地方公共団体の議員、行政委員、附属機関の委員等の職歴がある方は、その職の名称（例：〇〇市▲▲審議会）、役職（例：委員長、委員等）及び在職期間を記入してください。
その他の職歴	ア 川越市内の ・自治会の会長又は副会長 ・自治会連合会の役員 を務めた方は、その自治会の名称（例：〇〇自治会と、自治会連合会の場合は「自治会連合会」と記入）、役職及び在職期間を記入してください。 イ 川越市内の農業に関係する職を務めた方は、その名称・役職（〇〇支部・支部長、△△水利組合・支部長）及び在職期間を記入してください。

免許・資格・表彰歴	ア 技術士（農業部門）（総合技術監理部門農業部門）、普及指導員、農業機械整備技能士、農業機械士又は農業管理指導士の資格等を有している場合は、その名称及び取得年月日を記入してください。 イ 農業に関連する表彰等の受賞歴がある場合は、受賞名と受賞年月日を記入してください。
経営形態	農業の経営形態について、該当する項目にチェックを入れてください。 「専業」：もっぱら農業に従事 「兼業」：農業経営以外にも従事 「自家消費」：自ら消費する程度 「農業経営を行っていない」：農業を行っていない
営農類型	該当項目に○をし、主要作物を記入してください。
農業従事年数 年間農業従事日数	就農年齢、農業従事年数及び昨年中の農業従事日数を記入してください。
耕作面積	借入地を含めた耕作面積を記入してください。
推薦を受けようとする区域	候補者として推薦を受けようとする区域（１２ページ参照）にチェックを入れてください。
他市町村での任命 又は委嘱の有無	他の市町村において、農業委員の任命又は農地利用最適化推進委員の委嘱を受けているか否か、該当する項目に○をしてください。
抱負	抱負（農地利用最適化推進委員として取り組みたいと考えること）について、２００字程度で記入してください。枠内に書ききれない場合は、別紙（任意様式）に記載して提出してください。

「２ 推薦者」について

該当箇所	注意事項
氏名・性別・年齢・職業・住所・電話番号	推薦者が複数となる場合、推薦者欄には <u>推薦者の代表者</u> を記入し、他の推薦者については、必要事項を記載した別紙（様式任意）を推薦届出書と併せて提出してください。
推薦する理由	被推薦者を推薦する理由を２００字程度で具体的に記入してください。

農業委員会の委員に推薦しているか否かの別	被推薦者を川越市農業委員会の委員に推薦しているか否か、該当する区分に○をしてください。
推薦者の同意	様式に記載された事項について同意いただき、日付を記入するとともに、本人の自署による署名又は記名押印をしてください。

「3 被推薦者（推薦を受ける者）の同意」について

該当箇所	注意事項
被推薦者の同意	様式に記載された事項について同意いただき、日付を記入するとともに、本人の自署による署名又は記名押印をしてください。

(2) 川越市農業委員会農地利用最適化推進委員候補者推薦届出書（法人・団体用）【様式第2号】

「1 被推薦者（推薦を受ける者）」について

該当箇所	注意事項
氏名・性別・年齢・職業・住所・電話番号	推薦を受ける方（農地利用最適化推進委員候補者となる方）の情報を記入してください。 氏名：戸籍の記載どおりに楷書で正確に記載してください。 住所：住民票の記載どおりに楷書で正確に記載してください。
学歴	最終学歴を記入してください。 *修学種別とは：「在学」、「卒業見込み」、「卒業」、「修了等」 *最終学歴の他に農業に関する学歴がある場合は、併せて記入してください。
職歴	主な職歴（ <u>在職中含む。</u> ）について、勤務先、勤務内容、役職及び在職期間を記入してください。
公職歴	国又は地方公共団体の議員、行政委員、附属機関の委員等の職歴がある方は、その職の名称（例：〇〇市▲▲審議会）、役職（例：委員長、委員等）及び在職期間を記入してください。

その他の職歴	ア 川越市内の ・自治会の会長又は副会長 ・自治会連合会の役員 を務めた方は、その自治会の名称（例：〇〇自治会と、自治会連合会の場合は「自治会連合会」と記入）、役職及び在職期間を記入してください。 イ 川越市内の農業に係る職を務めた方は、その名称・役職（〇〇支部・支部長、△△水利組合・支部長）及び在職期間を記入してください。
免許・資格・表彰歴	ア 技術士（農業部門）（総合技術監理部門農業部門）、普及指導員、農業機械整備技能士、農業機械士又は農薬管理指導士の資格等を有している場合は、その名称及び取得年月日を記入してください。 イ 農業に関連する表彰等の受賞歴がある場合は、受賞名と受賞年月日を記入してください。
経営形態	農業の経営形態について、該当する項目にチェックを入れてください。 「専業」：もっぱら農業に従事 「兼業」：農業経営以外にも従事 「自家消費」：自ら消費する程度 「農業経営を行っていない」：農業を行っていない
営農類型	該当項目に○をし、主要作物を記入してください。
農業従事年数 年間農業従事日数	就農年齢、農業従事年数及び昨年中の農業従事日数を記入してください。
耕作面積	借入地を含めた耕作面積を記入してください。
推薦を受けようとする区域	候補者として推薦を受けようとする区域（１２ページ参照）にチェックを入れてください。
他市町村での任命 又は委嘱の有無	他の市町村において、農業委員の任命又は農地利用最適化推進委員の委嘱を受けているか否か、該当する項目に○をしてください。
抱負	抱負（農地利用最適化推進委員として取り組みたいと考えること）について、２００字程度で記入してください。枠内に書ききれない場合は、別紙（任意様式）に記載して提出してください。

「2 推薦者」について

該当箇所	注意事項
活動の主たる目的	法人・団体の具体的な活動目的を記入してください。
推薦する理由	被推薦者を推薦する理由を200字程度で具体的に記入してください。
農業委員会の委員に推薦しているか否かの別	被推薦者を川越市農業委員会の委員に推薦しているか否か、該当する区分に○をしてください。
推薦者の同意	様式に記載された事項について同意いただき、日付を記入するとともに、代表者又は管理人本人の自署による署名若しくは記名押印をしてください。

※推薦者が団体の場合は、届出書（様式第2号）を提出する際にその定款、規約等の写しを添付してください。

「3 被推薦者（推薦を受ける者）の同意」について

該当箇所	注意事項
被推薦者の同意	様式に記載された事項について同意いただき、日付を記入するとともに、本人の自署による署名又は記名押印をしてください。

(3) 川越市農業委員会農地利用最適化推進委員応募届出書【様式第3号】

「1 応募者（応募する者）」について

該当箇所	注意事項
氏名・性別・年齢・職業・住所・電話番号	推薦を受ける方（農地利用最適化推進委員候補者となる方）の情報を記入してください。 氏名：戸籍の記載どおりに楷書で正確に記載してください。 住所：住民票の記載どおりに楷書で正確に記載してください。
学歴	最終学歴を記入してください。 ＊修学種別とは：「在学」、「卒業見込み」、「卒業」、「修了等」 ＊最終学歴の他に農業に関係する学歴がある場合は、併せて記入してください。
職歴	主な職歴（ <u>在職中</u> 含む。）について、勤務先、勤務内容、役職及び在職期間を記入してください。

公職歴	国又は地方公共団体の議員、行政委員、附属機関の委員等の職歴がある方は、その職の名称（例：〇〇市▲▲審議会）、役職（例：委員長、委員等）及び在職期間を記入してください。
その他の職歴	ア 川越市内の ・自治会の会長又は副会長 ・自治会連合会の役員 を務めた方は、その自治会の名称（例：〇〇自治会と、自治会連合会の場合は「自治会連合会」と記入）、役職及び在職期間を記入してください。 イ 川越市内の農業に係る職を務めた方は、その名称・役職（〇〇支部・支部長、△△水利組合・支部長）及び在職期間を記入してください。
免許・資格・表彰歴	ア 技術士（農業部門）（総合技術監理部門農業部門）、普及指導員、農業機械整備技能士、農業機械士又は農薬管理指導士の資格等を有している場合は、その名称及び取得年月日を記入してください。 イ 農業に関連する表彰等の受賞歴がある場合は、受賞名と受賞年月日を記入してください。
経営形態	農業の経営形態について、該当する項目にチェックを入れてください。 「専業」：もっぱら農業に従事 「兼業」：農業経営以外にも従事 「自家消費」：自ら消費する程度 「農業経営を行っていない」：農業を行っていない
営農類型	該当項目に○をし、主要作物を記入してください。
農業従事年数 年間農業従事日数	就農年齢、農業従事年数及び昨年における農業従事日数を記入してください。
耕作面積	借入地を含めた耕作面積を記入してください。
応募する区域	候補者として応募しようとする区域（１２ページ参照）にチェックを入れてください。
他市町村での任命 又は委嘱の有無	他の市町村において、農業委員の任命又は農地利用最適化推進委員の委嘱を受けているか否か、該当する項目に○をしてください。

応募理由	応募する理由を、地域の課題を踏まえて200字程度で記入してください。枠内に書ききれない場合は、別紙（任意様式）に記載して提出してください。
抱負	抱負（農地利用最適化推進委員として取り組みたいと考えること）について、200字程度で記入してください。枠内に書ききれない場合は、別紙（任意様式）に記載して提出してください。
農業委員会の委員に応募しているか否かの別	川越市農業委員会の委員に応募しているか否か、該当する区分に○をしてください。
応募者の同意	様式に記載された事項について同意いただき、日付を記入するとともに、本人の自署による署名又は記名押印をしてください。

10 推薦又は応募に係る提出書類の受付期間及び提出方法

(1) 受付期間

令和8年9月1日(火) から令和8年9月30日(水) まで【当日消印有効】

(2) 提出書類

- ① 8 (1) の届出書（アからウのうち該当する届出書）
- ② 8 (2) の添付書類（アは必須、イは必要な場合のみ）

※推薦及び応募に係る提出書類は返却しませんので、御了承ください。

(3) 提出方法

郵送又は持参

※他の方法（ファクシミリや電子メール等）による提出はできません。

< 注意事項 >

- ・ 郵送の場合、封筒の表に「農地利用最適化推進委員推薦・応募届出書在中」と朱書きし、「特定記録」又は「簡易書留」で郵送してください。
- ・ 持参の場合、書類の受付は、受付期間内（土日祝日を除く。）の午前8時45分から午後4時30分までとなります。
- ・ 受付期間内に被推薦者及び応募者の数が募集人員に満たなかった場合には、書類の提出期間を延長する場合があります。この場合、10月5日（月）以降に市ホームページに公表します。

(4) 提出先

窓口	所在地	電話番号
川越市農業委員会 事務局	〒350-8601 川越市元町1丁目3番地1 川越市役所東庁舎3階	049-224-6134 (直通)

11 選考方法

提出された書類をもとに推進委員を選考します。結果については、推薦を受けた方及び応募した方全員に郵送により通知します。(令和9年2月中旬頃を予定)

12 推薦届出及び応募書類の受付後から委嘱までの主な流れ

9月中旬 10月中旬	推薦及び応募に関する中間公表及び終了時公表	推薦及び応募届出書に記載された事項について、市ホームページ及び農業委員会事務局で公表します。 ※詳しくは「13 推薦及び応募に関する情報の公表」を参照してください。
10月～ 1月	推薦及び応募届出書の内容確認及び選考	推薦及び応募届出書の内容に不備がないか確認を行い、選考を行います。
2月上旬	農地利用最適化推進委員の決定	農業委員会が農地利用最適化推進委員を決定します。
2月中旬	農地利用最適化推進委員への委嘱	委嘱書の交付を行い、農地利用最適化推進委員に委嘱されます。

13 推薦及び応募に関する情報の公表

農業委員会等に関する法律第19条第2項及び農業委員会等に関する法律施行規則第12条の規定に基づき、推薦及び応募に関する次の事項について受付期間の中間（9月中旬）及び終了後（10月中旬）に市ホームページで公表します。

- ① 推薦者（個人）については、推薦をする区域、氏名、職業、年齢及び性別
- ② 推薦者（法人又は団体）については、推薦をする区域、名称、目的、代表者又は管理人の氏名、構成員の数及び構成員たる資格、推薦者の性格を明らかにする事項
- ③ 推薦を受ける又は応募する区域、被推薦者又は応募者の氏名、職業、年齢、性別、経歴及び農業経営の状況
- ④ 推薦及び応募の理由
- ⑤ 推薦者が被推薦者を川越市農業委員会の委員に推薦しているか否かの別又は応募者が川越市農業委員会の委員に応募しているか否かの別

14 その他

農地利用最適化推進委員として委嘱された方については、農業委員会の広報紙等に顔写真、氏名、住所が掲載されます。

15 推薦及び応募に係る問い合わせ先

〒350-8601

川越市元町1丁目3番地1（東庁舎3階）

川越市農業委員会事務局 管理担当

電話 049-224-6134（直通）

川越市農業委員会の農地利用最適化推進委員候補者を募集する区域及び人数

区域名	区 域 の 詳 細	推進委員 の定数
田 面 沢	上野田町、野田町1丁目、野田町2丁目、今成1丁目、今成2丁目、今成3丁目、今成4丁目、大字今成、大字小ヶ谷、大字小室、大字野田	1人
川 越	旭町1丁目、旭町2丁目、旭町3丁目、新宿町1丁目、新宿町2丁目、新宿町3丁目、新宿町4丁目、新宿町5丁目、新宿町6丁目、石原町1丁目、石原町2丁目、大手町、御成町、岸町1丁目、岸町2丁目、岸町3丁目、喜多町、久保町、郭町1丁目、郭町2丁目、広栄町、小仙波町1丁目、小仙波町2丁目、小仙波町3丁目、小仙波町4丁目、小仙波町5丁目、幸町、三久保町、三光町、志多町、城下町、新富町1丁目、新富町2丁目、神明町、末広町1丁目、末広町2丁目、末広町3丁目、菅原町、仙波町1丁目、仙波町2丁目、仙波町3丁目、仙波町4丁目、田町、月吉町、通町、問屋町、仲町、中原町1丁目、中原町2丁目、西小仙波町1丁目、西小仙波町2丁目、東田町、氷川町、富士見町、松江町1丁目、松江町2丁目、南通町、宮下町1丁目、宮下町2丁目、宮元町、元町1丁目、元町2丁目、連雀町、六軒町1丁目、六軒町2丁目、脇田町、脇田新町、脇田本町、大字大仙波、大字大仙波新田、大字川越、大字岸、大字小仙波、大字寺井、大字東明寺、大字松郷、大字脇田	1人
山 田	大字石田、大字上寺山、大字寺山、大字福田、大字府川、大字山田	1人
芳 野	大字石田本郷、大字伊佐沼、大字鴨田、大字上老袋、大字北田島、大字鹿飼、大字菅間、大字中老袋、大字谷中、芳野台1丁目、芳野台2丁目、芳野台3丁目	2人
古 谷	大字大中居、大字小中居、大字下老袋、大字高島、大字東本宿、大字古谷上、大字古谷本郷、大字八ツ島	2人
南古谷	大字今泉、大字牛子、大字萱沼、大字木野目、大字久下戸、大字渋井、大字並木、大字古市場、大字南田島、並木新町、並木西町、泉町、藤木町	2人
高 階	大字扇河岸、大字上新河岸、大字下新河岸、大字砂、大字砂新田、大字寺尾、大字藤間、稲荷町、熊野町、清水町、砂新田1丁目、砂新田2丁目、砂新田3丁目、砂新田4丁目、砂新田5丁目、砂新田6丁目、諏訪町、藤原町	1人
福 原	むさし野南、大字今福、大字上松原、大字下松原、大字下赤坂、大字砂久保、大字中福、中福東、中台1丁目、中台2丁目、中台3丁目、中台元町1丁目、中台元町2丁目、中台南1丁目、中台南2丁目、中台南3丁目	2人
大 東	むさし野、大字青柳、大字池辺、大字大袋、大字大袋新田、大字大塚新田、大字豊田本、大字豊田新田、大字藤倉、大字増形、大字南大塚、大字山城、大塚1丁目、大塚2丁目、寿町1丁目、寿町2丁目、南台1丁目、南台2丁目、南台3丁目、四都野台、日東町、豊田町1丁目、豊田町2丁目、豊田町3丁目、南大塚1丁目、南大塚2丁目、南大塚3丁目、南大塚4丁目、南大塚5丁目、南大塚6丁目、大塚新町、かし野台1丁目、かし野台2丁目、藤倉1丁目、藤倉2丁目、豊田本1丁目、豊田本2丁目、豊田本3丁目、豊田本4丁目、豊田本5丁目	2人
霞ヶ関	大字安比奈新田、大字笠幡、大字柏原、大字的場、大字太田ヶ谷、的場1丁目、的場2丁目、かわつる三芳野、川鶴1丁目、川鶴2丁目、川鶴3丁目、かすみ野1丁目、かすみ野2丁目、かすみ野3丁目、霞ヶ関北1丁目、霞ヶ関北2丁目、霞ヶ関北3丁目、霞ヶ関北4丁目、霞ヶ関北5丁目、霞ヶ関北6丁目、的場新町、的場北1丁目、的場北2丁目、霞ヶ関東1丁目、霞ヶ関東2丁目、霞ヶ関東3丁目、霞ヶ関東4丁目、霞ヶ関東5丁目、伊勢原町1丁目、伊勢原町2丁目、伊勢原町3丁目、伊勢原町4丁目、伊勢原町5丁目、吉田新町1丁目、吉田新町2丁目、吉田新町3丁目	1人
名 細	大字天沼新田、大字上戸、大字鯨井、大字鯨井新田、大字小堤、大字栄、大字下広谷、大字下小坂、大字竹野、大字富士見、大字平塚、大字平塚新田、大字吉田、大字上広谷、上戸新町、広谷新町	1人